

講義名	日本語D（話す）【留学生科目】			授業形態	
担当教員	小村 志保美	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

主題と概要

この授業では、活動やプロジェクトワークを通して、学生同士が協働しながら、コミュニケーション能力を養成することを目的とする。

到達目標

- ・自分の言いたいことを自分の言葉で言うことができる。
- ・聞き手を意識して調整して伝えることができる。
- ・内容を整理して説得的に伝えることができる。

提出課題

発表の方法・ワークシートの課題など、授業中に指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

口頭発表後にフィードバックを行う。

評価の基準

授業の参加度（グループワーク・普段の口頭発表など） 70%、 プロジェクトワーク発表 20%、 出席状況 10%

履修にあたっての注意・助言他

- ・毎回、出欠をとる。全授業の1/3以上欠席した場合、単位の認定はできない。
- ・口頭表現活動中心の授業なので、積極的な発言を期待する。

教科書

--	--	--	--	--

参考図書

--	--	--	--	--

その他

授業中にプリントや資料を配布する。

授業計画

1. 科目オリエンテーション（授業の進め方・ルール・スケジュール・評価の方法）
2. 自己紹介
3. チームで協力
4. コメント力を鍛える
5. 上手な意見の伝え方
6. 目的のコツ
7. これは誰の意見？
8. 中間まとめと振り返り
9. ワークショップ：問題解決
10. ワークショップ：集団の意思決定
11. プロジェクトワーク：オリエンテーション、グループとテーマ決定
12. プロジェクトワーク：準備
13. プロジェクトワーク：発表
14. プロジェクトワーク：発表
15. 期末まとめと振り返り

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="radio"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

【予習】発表に向けて発信したいテーマを探しておくこと、グループで資料収集などの準備をすること。... 2時間
 【復習】授業中のフィードバックを参考にし、口頭表現を復習すること。... 1時間
 次の授業にも生かせるように口頭練習しておくこと。... 1時間

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群で、日本語の話す技能について実用的かつ基礎的な語学力を修得するとともに、豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持った人材を育成する科目である。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考